

**製品名:** TFIIC90 ウサギポリクローナル抗体

**カタログ番号:** APRab18838

研究使用のみ

## 概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

## 応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:10000-1:20000
分子量	95kDa

## 抗原情報

遺伝子名	GTF3C4
別名	GTF3C4; General transcription factor 3C polypeptide 4; TF3C-delta; Transcription factor IIIC 90 kDa subunit; TFIIC 90 kDa subunit; TFIIC90; Transcription factor IIIC subunit delta
遺伝子 ID	9329.0
SwissProt ID	Q9UKN8
免疫原	抗血清はヒト TF3C4 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 611-660

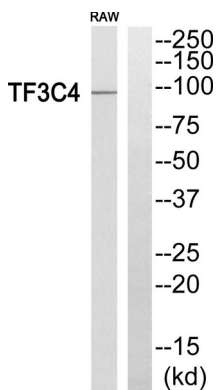
## 背景

触媒活性: アセチル CoA + ヒストン = CoA + アセチルヒストン。機能: RNA ポリメラーゼ III が、細胞由来およびウイルス由来の

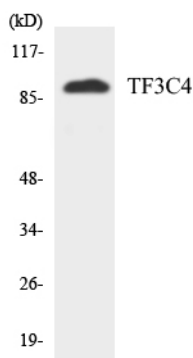
5S RNA、tRNA、アデノウイルス関連 (VA) RNA など、核内および細胞質内の様々な低分子 RNA を生成するために必須。遊離およびヌクレオソーム H3 に対する特異的なヒストンアセチルトランスフェラーゼ活性 (HAT) を有する。BRF1、POLR3C、および POLR3F との直接相互作用を介して、GTF3C5 と連携し、TFIIIB および RNA ポリメラーゼのリクルートを促進する可能性がある。A ボックス付近に位置する可能性がある。配列注意: コンタミネーション配列。潜在的なポリ A 配列。類似性: TFIIIC サブユニット 4 ファミリーに属します。サブユニット: TFIIIC サブ複合体 TFIIIC2 の一部で、GTF3C1、GTF3C2、GTF3C3、GTF3C4、GTF3C5、GTF3C6 の 6 つのサブユニットで構成されています。BRF1、GTF3C1、GTF3C2、GTF3C5、GTF3C6、POLR3C、POLR3F と相互作用します。触媒活性: アセチル CoA + ヒストン = CoA + アセチルヒストン。機能: RNA ポリメラーゼ III が、細胞起源およびウイルス起源の 5S RNA、tRNA、アデノウイルス関連 (VA) RNA など、多数の小さな核内および細胞質 RNA を生成するために不可欠です。遊離およびヌクレオソーム H3 に対する独自の特異性を持つヒストンアセチルトランスフェラーゼ活性 (HAT) を有します。BRF1、POLR3C、POLR3F と直接相互作用することで、GTF3C5 と協力し、TFIIIB および RNA ポリメラーゼのリクルートを促進する可能性があります。A ボックス付近に位置する可能性があります。配列注意: コンタミネーション配列。ポリ A 配列の可能性ががあります。類似性: TFIIIC サブユニット 4 ファミリーに属します。サブユニット: TFIIIC サブ複合体 TFIIIC2 の一部であり、GTF3C1、GTF3C2、GTF3C3、GTF3C4、GTF3C5、GTF3C6 の 6 つのサブユニットで構成されています。BRF1、GTF3C1、GTF3C2、GTF3C5、GTF3C6、POLR3C、POLR3F と相互作用します。

## 研究分野

## 画像データ



TF3C4 抗体のウェスタンブロット解析。右レーンは TF3C4 ペプチドでブロックされている。



TF3C4 抗体を使用した HUVEC 細胞溶解物のウェスタンブロット分析。

